

「CSR&コンプライアンス研究フォーラム」ニュース41

発行：「CSR & コンプライアンス研究フォーラム」 広報委員会
〒 105-0003 東京都港区西新橋 1-14-7 山形ビル3階
TEL 03 (3504) 9800 FAX 03(5157) 3180
E-Mail csm-hq@eco-texj.co.jp
HP : <http://www.eco-texj.co.jp>

2009年
1月9日発行

新春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

研究フォーラム・ニュース41号を配信させていただきます。

なお、1月15日木曜・第36回研究フォーラム・セミナーご案内も掲載してありますのでご一読ください。

1. 11月6日木曜に定例の第35回標準研究フォーラムが開催されました

①<CSR情報「EU市場の動向と対策」その3>

KPI (Key-Performance-Indicator) (重要業績評価指標) 手法への取り組みへの事例

近藤事務局長から、ご挨拶と近況報告の後、前回に引き続き、企業がCSRとコンプライアンスを求められる今日の状況と、これらに対するEU市場の動向と対策について講演がありました。

EU企業においては、投資家・株主

にとってCSR実施状況ランキングより重要視されているKPI (重要業績評価指標) による会社報告書作成採用が増えていることから、Carrefour、H&M、M&S、及びMIGROS各社のKPI報告について具体的に説明と解説がありました。

(詳しくは当研究会資料「CSRレポートの提案」を参照ください。)

次回1月15日第36回フォーラムセミナーでは引き続き“その4”を講演の予定です。



② <最近のCSR等関連情報>

事務局から CSR 関連情報として、「ISO26000 規格化の作業は後半に」／日経エコロジー、「長時間労働対策の実際」／労働時報、「商品戦略からイメージアップ、CSR まで」／カーボンオフセット活用術」／日経エコロジー等、最近の話題になっている記事内容について掲載誌名とともに報告されました。

④ <CSM2000構築「品質分野」について事務局より解説>

CSM2000 品質分野の解説の第一回目が進められました。

2.

第 36 回 セミナー予定
(2009 年 1 月 15 日 14:00～開催)

1. CSR レポート「EU 市場の動向と対策」第 4 回

2. CSR 関連最新情報及

事務局 小山

3. CSM-2000 構築（品質分野）」

事務局 佐藤

懇親会 17:00～

3. ニュース短信

① 労働基準法が改正（平成 22 年 4 月 1 日施行）

「労働基準法の一部を改正する法律」が第 170 回国会で成立し、平成 20 年 12 月 12 日に交付されました。（平成 20 年法律第 89 号）

改正労働基準法は平成 22 年 4 月 1 日から施行されます。

- ・ 時間外労働の割増賃金率が引き上げられます。
- ・ 割増賃金引き上げなど努力義務が労使に課されます。
- ・ 年次有給休暇を時間単位で取得できるようになります。

詳細は下記、厚生労働省等のホームページを参照ください。

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2008/12/dl/tp1216-1e.pdf>

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2008/12/tp1216-1.html>

- ② 「恒久アジア市場と高付加価値生産の可能性」パネルディスカッション／
国際ファッションセンター開催／（アパレル工業新聞 1 月 1 日号掲載）
に当研究会会員・ダイドーリミテッド経営企画部長松岡信行氏と近藤事務局長がパ
ネラーとして出席し、安心・安全、環境、人権など CSR、トレーサビリティにつ
いて話されました。
- ③ 「CSRが競争力」／織研新聞 1 月 1 日号掲載
「自社製品がどこで、どのようにつくられているのか、委託先の状況も把握し
て製造過程でも企業の社会的責任を果たす・・・物づくりの流れ全体を CSR の
観点で管理する取り組みが、日本のファッションビジネス業にも求められてい
る。」として、H&M、ミズノ、イオンのサプライヤー行動規範への取り組みの
様子が取り上げられています。

以上